作成例

医療法人　○○会　（臨時）社員総会議事録

**・人数、氏名は必ず記載すること。**

**・当該場所に存在しない社員が出席した場合における出席の方法を記載すること。**

１．開催日時 ○○年○月○日　開会：午後１時　閉会：午後３時

２．開催場所 本法人事務所（○○市○○・・・・・・）

３．社員総数及び氏名 ５名　Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ，Ｅ

**・出席した理事、監事又は会計監査人の氏名又は名称を記載すること。**

**・当該場所に存在しない理事、監事又は会計監査人が出席した場合における出席の方法を記載すること。**

４．出席社員数及び氏名 ５名　Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ，Ｅ（書面出席）

５．出席役員等　　　　　　　　 Ａ理事長，Ｘ理事，Ｙ理事，Ｚ監事

**一般的に、理事長又は理事会の決議によって定められた**

**理事が議事録作成者となる。**

**指示を受けて実際に議事録を作成する職員ではない。**

６．議事録作成者 　　Ａ理事長

**定款で該当条項を確認すること**

７．議長の選任

　　本法人定款第○条により、出席社員で互選したところ、Ａが議長となり、午後１時開会を宣し、本日の社員総会は、社員総数５名中、全員出席により定足数に達し、有効に成立する旨を述べ、議事に入った。

８．議　　事

第１号議案　本法人解散の件

例：議長は発言し、・・・・（法人活動の状況や解散に至る経過及び対応内容・結果など）により、本法人の目的たる医業の提供ができない状況を述べ、定款第○条第○項の事由に基づき、本法人の解散を付議したところ、全員異議なくこれを承認し、可決した。

**解散決議に必要な賛成の議決権数を得ていること（定款で確認すること）**

第２号議案　解散認可申請の件

例：議長は発言し、第１号議案で承認された解散は、大阪市保健所長の認可を受けなければその効力を生じないため、大阪市保健所長に対し解散認可申請をする必要がある旨を述べた。議長は、これを一同に諮ったところ、全員異議なく承認し、可決した。

第３号議案　清算人選任の件

例：議長は発言し、大阪市保健所より本法人の解散が認可された場合、解散に伴う清算人を選任する必要がある旨説明し、定款第○○条に基づき、本法人の清算人の選任を付議したところ、全員異議なく、次の者を清算人に推挙し、同人が承認し、可決した。

**定款で該当条項を確認すること**

清算人　　理事（長）　○○　○○

第４号議案　残余財産等の処分の件

**定款の残余財産の帰属についての**

**条項を記載すること**

＜出資持分あり法人の場合＞

例：議長は発言し、解散に伴う本法人の残余財産等の処分について定款第○条の規定により、別紙案のとおり、払込出資額に応じて出資者に分配したい旨を述べ、本案の承認を求めたところ、全員異議なく承認し、可決した。

＜基金制度採用（出資持分なし）法人の場合＞

例：議長は発言し、解散に伴う本法人の残余財産等の処分について、定款第○○条の規定により、別紙案のとおり、○○○○に帰属させることとしたい旨を述べ、本案の承認を求めたところ、全員異議なく承認し、可決した。

**残余財産の帰属についての定款規定で列挙されているものから選ぶこと**

第５号議案　議事録署名人選任の件

例：議長は発言し、本社員総会の議事録署名人の選任について議事に諮ったところ、全員異議なく議長および社員全員を議事録署名人とすることとした。

**解散に関する社員総会であるため、社員全員が署名することが望ましい**

以上をもって、本社員総会の議事の全部が終了したので、議長は閉会を宣した。（午後○時終了）

**標題の閉会時刻と一致すること**

本日の議決を確認するため、本議事録を作成し、議長及び議事録署名人が署名捺印する。

○○年○○月○○日

医療法人○○会

**議長が理事長の場合、法人印でも可**

議長 Ａ（自署） 実印

議事録署名人 Ｂ（自署） 実印

**標題の閉会時刻と一致すること**

議事録署名人 Ｃ（自署） 実印

議事録署名人 Ｄ（自署） 実印

議事録署名人 Ｅ（自署） 実印

**※財団法人の場合は理事会議事録及び評議員会議事録、評議員会設置の社団医療法人の場合は、評議員会議事録も添付すること**